

伝えたいふるさとの感動

福井ふるさと百景活動団体認定書交付式 4月14日



「福井ふるさと百景選定地(越前水仙)」において景観づくり活動に取り組む団体として、糠地区が県より「福井ふるさと百景活動団体」に認定されました。4月14日(金)に福井県立歴史博物館にて認定書交付式が行われ、糠区長の田中正則さんに、認定書と記念品が贈られました。

還暦軟式野球大会

激励会 5月2日



5月12日(金)から福井県にて開催の第13回中部日本還暦軟式野球大会に出場の(写真左から)中村嘉夫さん(鋳物師)、平野秀雄さん(東大道)、南正博さん(上野)、加藤正人さん(下牧谷)が役場を訪れ、激励会が行われました。岩倉町長から「頑張ってください」と激励を受けました。

住みよい町に

集落要望現地確認 4月19日



4月17日(月)から4月19日(水)にかけて、岩倉町長をはじめ仲倉県議会議員、役場担当課長らが各集落から提出のあった要望事項の現場に出向き、区長から詳しい説明を受けました。今後、691件の要望に対して緊急性・必要性を十分に検討し回答していきます。

来場者200万人突破

道の駅「南えちぜん山海里」来場者200万人達成記念セレモニー 5月13日



5月13日(土)、道の駅「南えちぜん山海里」の来場者数が200万人を達成し、同駅で記念セレモニーが開かれました。200万人目の来場者となったのは、石川県から訪れた中川さんらご家族で、岩倉町長から南越前町の特産品などが入った記念品が贈られました。

民生委員・児童委員はあなたの相談相手です

5月12日の「民生委員・児童委員の日」に合わせ、民生委員・児童委員が町内の小中学校周辺で登校の見守り活動と、活動のPRを行いました。

町では、現在53名の方が民生委員・児童委員に委嘱されています。「民生委員」は、ボランティアとして活動しているもので、高齢者や障がい者世帯などを定期的に訪問し体調の悪化や犯罪被害防止のための見守り役となっています。そして、自らも地域住民の一員として住民の皆さんの最も身近な相談相手となり、地域のつなぎ役として必要な支援を行うことで社会福祉の向上に努めています。また、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配ごとなどの相談・支援などを行う「児童委員」も兼ねています。



例えば、福祉サービスのこと・生活の不安・子育てのことなど、何か困ったことがあればお気軽に民生委員・児童委員にご相談ください。



■ 問合せ 保健福祉課 ☎ 0778-47-8007